

平成20年度「100年の森林づくり」加速化推進事業 事業実施主体選定一覧

選定No	都道府県	申請者名	事業概要
1	北海道	倶知安林産協同組合	「立川の森づくり」プロジェクト 対象森林は単層林・複層林・天然林など様々なタイプがあり、所有者は在村者2名・不在村者1名である。森林整備上で相互に必要な施業技術の習得や資源の有効活用を計画的に進める共有して利用できる路網を整備し、森林資源管理や持続的施業を進める総合的な森林施業の体系化を目標に、地域の森林施業の諸課題を解決する模範的な森林を目指す
2	長野県	特定非営利活動法人 信州フォレストワーク	「地域連携した森林づくり」 北アルプスを望む景観や棚田などの原風景を維持しながら、訪れた人が癒されるような森林づくりを目指し、できるだけ団地化して、地域全体で森林整備を進める。
3	岐阜県	中津川市森林組合	「福岡 柏原川流域 山づくりプロジェクト」 木材生産重視の「生産林」と環境保全重視の「環境林」に区分。「生産林」では「長伐期多間伐施業」のもと、路網整備・高性能機械活用でコスト削減・所有者還元を図る。「環境林」では強度間伐を実施し、針広混交林を目指す。
4	岐阜県	中濃森林組合	「神洞100年の森林づくり」 木材生産を目標とする「生産林」と環境保全を重視した「環境林」とに区分し、それぞれの目的に応じて、長伐期へ誘導すべき施業区域、針広混交林とすべき区域、複層林化すべき区域、広葉樹林を整備すべき林分、また利用間伐をすすめる林分と細分化し、適期適切な森林施業を検討、所有者に提案する。
5	三重県	青山森林・林業 振興対策協議会	「100年の森林づくり加速化推進事業」 多目的ダム上流の単層人工林を多様な森林へ誘導するため、森林の団地化や施業の集約化、林道・作業道の開設を図り、大径木優良材生産に向けて長伐期施業を推進する。それまでは、利用間伐を進める。
6	京都府	NPO 森林・環境ネットワーク	アクセスしやすい谷沿いの人工林は「用材林」として間伐材を搬出する山頂・山腹を広葉樹に切り替え「混交林」とし貯水力を高める 密集した雑木林を更新し、「里山」として薪や椎茸原木を活用する ジャングル化した放置林を整備し、地域の子どもが活動できる「子どもの森」とする
7	兵庫県	丹波ひかみ森林組合	「森林集約化創出支援事業」 森林調査により森林を3区分に分類し、それぞれに応じた施業を推進し、環境に配慮した森づくりに貢献する 機械化推進による生産性向上・合理化を進め、経営基盤の改善を図る 森林整備を進めるために地籍調査を行い境界および所有者を明らかにしていく 「森林分類マニュアル」「作業道開設マニュアル」の作成、「故郷の森ツアー」の実施
8	兵庫県	養父市森林組合	「100年の森林づくり推進事業」 養父市森林・林業振興ビジョンの人工林の長伐期施業による森林の適正管理を主軸とした振興方策に基づき、ランドデザインの構築・モデル林の整備・地域住民の合意形成を図る。
9	愛媛県	大洲市森林組合	「100年の森林づくり加速化推進事業」 スギ・ヒノキの針葉樹大径木林と広葉樹高木林、針広混交複層林に誘導していく。一般素材生産林はもちろん、特別注文素材生産林・スポーツレクリエーション林・憩いの森・森林環境体験学習林など、1地区で多目的に利用可能な複合モデル林づくりを目指す。
10	長崎県	久山生産森林組合	「次世代へ受け継ぐ久山の森林づくり」 森林資源の状態・森林の利用形態・住民の意向を調査・分析する 機能区分により管理手法を明確化し、各エリアに目標林を設定する。(育林の森・治山の森・景観の森等) 森林管理のための作業道配置計画の作成 木や森林の生態など森林に対する関心を高める(子供達との植樹計画)
11	熊本県	天草地域森林組合	『天草「100年の森づくり」推進事業』 人工林率40%という蓄積の少ない地域で、高齢級林分の提案型施業による複層林施業や長伐期施業による列状間伐、集材路を活かした定性間伐、手入れ不足の森林の針広混交林化を推進していく。
12	鹿児島県	松元南部地区森林整備 ・木材生産推進協議会	「松元南部地区森林整備・木材生産事業」 協議会参加4団体間の意識の共有化を図り、協議会の将来への目標設定を行う 施業計画の情報交換及び将来における連携した施業実施(機械貸借等) 森林の多様な機能を活かせる、団地全体の有益・効率的な路網の配置検討 木材生産機能と水土保持機能のバランスのとれた「悠久の森づくり」を目指す